



すまだてい
すまだてい
すまだてい

発行者
NPO 法人いけま福
社支援センター
電話：75-2870

「池間島どう〜ぬすま憲章」制定記念植樹イベント開催

7月22日(日)、カギンミ周辺の自治会所有地にて、ヤラブ(テリハボク)の苗木を植樹するイベントが開催され、島民35名が参加しました。このイベントは、去る6月3日の自治会総会にて「池間島どう〜ぬすま憲章」が制定されたことを記念して、ススキ原となってしまうカギンミ近くの自治会の土地に植樹を行い、もう一度、自らの手で防風林を整備していかうという趣旨で行われました。当日は、100本のヤラブ(テリハボク)と約50本のアカバナ(ブソウゲ)の苗木を植えました。開始時刻前から集まってきた人がどんどん植え始めてく



ださり、イベント開始時にはほとんどの苗木が植え終わってしまいました。主催の島おこしの会を代表して、自治会長の仲間正明さんが「立派なヤラブの森を作っていこう」とあいさつしました。暑い中、集落から離れたカギンミ付近まできて苗木を植えてくださったみなさま、整地や準備に協力してくださった皆様、ありがとうございました。5年後、10年後に立派な森になり、ここからヤラブの実を収穫できるようになる日を楽しみに成長を見守っていききたいと思えます。

「池間島どう〜ぬすま憲章」看板設置しました



「池間島どう〜ぬすま憲章」を広く周知するため、池間自治会が看板を制作しました。7月23日には、島内5カ所(池間公民館前、スクニヤーヒダの堤防、カツオ公園前、フナクス駐車場、池間大橋橋詰め広場)に看板を設置しました。憲章制定と看板の設置を市長へ報告するため、26日にはいけま島おこしの会の参加団体(池間自治会・老人クラブ・NPO・池間島観光協会)で市長を表敬訪問し、憲章制定までの経緯や島での取り組みについて報告しました。



夏休みの催し 8月12日〜25日までの約2週間、大学習コンソーシアム沖縄の学生ボランティア計4名が、池間小中学校・みんなのお家にて、子どもたちの学習支援を行っています。今年初の試みです。



8月9日(土)の日程で、東京大学教育学部附属中学校の生徒21名が来島し、民泊しました。9日は池間中学校の生徒との交流プログラムが行われ、カギンミヒダでヒダマリー

東大付属中学の生徒が来島



をしながら生きものを観察したり、自分たちでカレーを炊きだして昼食を作ったりしながら交流を深めました。
東大付属中学校との交流は、去年池間小中学校が取り組んだ「海洋教育パイオニアスクールプログラム」を通してはじまり、昨年3月には池間小中学生が東京大学で開催された成果発表へ参加しています。今年は、東大付属中学校の生徒が初めて池間島へ来島し、海と人のかかわりをテーマに島の暮らしを体験していました。



宮古島夏祭りクイチャー奉納

宮古島夏祭りが7月20日から3日間開催され、初日には漲水御嶽へのクイチャー奉納が行われました。池間島からは、池間自治会が総勢20名で参加し、マークツツのクイチャーを踊りました。



沖縄県離島観光・交流促進事業「島あっちい」が8月3日から17日からのそれぞれ3日間池間島で行われました。各回20名近い参加者が沖縄本島から来島して民泊し、ナイトツアーや燻製づくり、交流会などを体験しました。

島あっちい続々

シュウゴヤちようちんまつり今年も開催
半世紀ぶりに復活してから今年で5回目の開催をむかえるシュウゴヤちようちんまつり。今年も、旧暦8月15日にあたる、9月24日に開催することが決まりました。池間中学校の生徒のみなさんが準備を進めています。



去年のちようちんまつりの様子。コンテストもありますのでぜひ出品の準備をお願いします。

- ◇8月23日～25日 旧盆
- ◇9月12日～14日
うるま市立南原小学校民泊
- ◇9月15日(土)
池間小中学校運動会
- ◇9月17日(月) 敬老会
- ◇9月24日(月)
シュウゴヤちようちんまつり